



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月6日

上場会社名 住友化学株式会社

上場取引所 東

コード番号 4005 URL <http://www.sumitomo-chem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 十倉 雅和

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 佐々木 啓吾

TEL 03-5543-5160

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	1,621,289	16.7	131,142	52.0	171,240	48.9	108,553	96.3
29年3月期第3四半期	1,389,802	△11.9	86,279	△27.8	115,001	△20.0	55,310	△34.6

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 186,789百万円(143.4%) 29年3月期第3四半期 76,727百万円(△15.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	66.43	66.39
29年3月期第3四半期	33.84	33.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	3,123,341	1,304,768	29.8
29年3月期	2,862,052	1,162,526	28.7

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 930,078百万円 29年3月期 820,318百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	7.00	—	7.00	14.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,210,000	13.1	185,000	37.7	215,000	29.0	120,000	40.4	73.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 2 社 (社名)	ベーラント U.S.A. LLC ベーラント バイオサイエンス LLC	、	除外 3 社 (社名)	スミトモ ケミカル シンガポール プライベート リミテッド ベーラント U.S.A. コーポレーション ベーラント バイオサイエンス コーポレーション	

(注)詳細は、【添付資料】P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	1,655,446,177 株	29年3月期	1,655,446,177 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	21,360,529 株	29年3月期	21,284,566 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	1,634,121,824 株	29年3月期3Q	1,634,216,861 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、潜在的なリスクや不確定な要因を含んでいます。実際の業績等に重大な影響を与える主な要因としては、当社グループの事業領域を取り巻く経済情勢、製品市場における需要動向、競争激化による販売価格の下落、原料品の価格の上昇、為替相場の変動があります。但し、業績に変動を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する説明.....	2
(2) 財政状態に関する説明.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記.....	4
(1) 四半期連結貸借対照表.....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書.....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記).....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記).....	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動).....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用).....	8
(セグメント情報等).....	9

(説明資料) 平成30年3月期 第3四半期連結決算概要

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、前年同四半期連結累計期間（以下、「前年同四半期」）に比べ2,315億円増加し、1兆6,213億円となりました。損益面では、営業利益は1,311億円、経常利益は1,712億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,086億円となり、それぞれ前年同四半期を上回りました。

当第3四半期連結累計期間のセグメント別の業績の概況は次のとおりです。

(石油化学)

石油化学品や合成樹脂は原料価格の上昇により、市況が上昇しました。また、合繊原料やメタクリルも市況が上昇しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、922億円増加し5,063億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ206億円増加し381億円となりました。

(エネルギー・機能材料)

レゾルシン（接着剤用原料）やエンジニアリングプラスチックは需要の増加により、出荷が増加しました。また、リチウムイオン二次電池用セパレータも生産能力増強により出荷が増加しました。更に、前連結会計年度に実施した正極材料事業の買収による販売増加の影響もありました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、410億円増加し1,870億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ100億円増加し152億円となりました。

(情報電子化学)

タッチセンサーパネルや偏光フィルムは、販売価格は下落しましたが、需要の増加により出荷は増加しました。また、円安による在外子会社の邦貨換算差の影響もありました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、168億円増加し2,866億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ44億円増加し133億円となりました。

(健康・農業関連事業)

メチオニン（飼料添加物）は市況の下落により、減収となりました。一方、前連結会計年度に実施したインド農薬事業の買収による販売増加の影響がありました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、219億円増加し2,138億円となりましたが、営業利益は前年同四半期に比べ9億円減少し157億円となりました。

(医薬品)

北米では、ラソーダ（非定型抗精神病薬）を中心に堅調に販売が拡大しました。また、国内においても、トルリシチィ（2型糖尿病治療剤）やアイミクス（高血圧症治療剤）等の販売が拡大しました。この結果、売上高は前年同四半期に比べ、597億円増加し3,894億円となり、営業利益は前年同四半期に比べ119億円増加し580億円となりました。

(その他)

上記5部門以外に、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務、物性分析・環境分析等を行っております。これらの売上高は前年同四半期に比べ、ほぼ横這いの383億円となりましたが、営業利益は前年同四半期に比べ10億円減少し27億円となりました。

なお、持分法投資利益は前年同四半期に比べ、143億円増加し、401億円となりました。

ペトロケミカル コーポレーション オブ シンガポール（プライベート） リミテッドは好調な業績が続きました。ラービグ リファイニング アンド ペトロケミカル カンパニーは高稼働が維持されたことに加え、石油精製マージンの改善等により、業績が改善しました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は前連結会計年度末に比べ2,613億円増加し3兆1,233億円となりました。商品及び製品等のたな卸資産や投資有価証券が増加しました。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,190億円増加し1兆8,186億円となりました。有利子負債（短期借入金、1年内償還予定の社債、コマーシャル・ペーパー、社債および長期借入金の合計でリース債務を除く）や支払手形及び買掛金が増加したことが主な要因です。なお、有利子負債は前連結会計年度末に比べ735億円増加し、9,488億円となりました。

純資産（非支配株主持分を含む）は、利益剰余金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ1,422億円増加し1兆3,048億円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べて1.1ポイント増加し、29.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年11月1日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	160,866	214,065
受取手形及び売掛金	455,239	467,628
有価証券	34,196	32,593
商品及び製品	277,550	311,318
仕掛品	17,608	21,507
原材料及び貯蔵品	114,222	133,374
その他	173,475	206,235
貸倒引当金	△2,022	△2,065
流動資産合計	1,231,134	1,384,655
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	234,963	239,424
機械装置及び運搬具(純額)	235,961	228,420
その他(純額)	155,280	191,784
有形固定資産合計	626,204	659,628
無形固定資産		
のれん	108,256	111,000
その他	249,328	257,216
無形固定資産合計	357,584	368,216
投資その他の資産		
投資有価証券	446,773	503,627
退職給付に係る資産	59,097	58,574
その他	142,270	149,454
貸倒引当金	△1,010	△813
投資その他の資産合計	647,130	710,842
固定資産合計	1,630,918	1,738,686
資産合計	2,862,052	3,123,341

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	243,539	280,309
短期借入金	246,563	211,640
1年内償還予定の社債	55,000	87,000
コマーシャル・ペーパー	—	92,000
未払法人税等	21,853	18,580
売上割戻引当金	65,653	75,463
その他の引当金	51,347	50,348
その他	222,780	226,241
流動負債合計	906,735	1,041,581
固定負債		
社債	222,500	185,500
長期借入金	351,189	372,616
引当金	22,087	17,263
退職給付に係る負債	32,782	33,828
その他	164,233	167,785
固定負債合計	792,791	776,992
負債合計	1,699,526	1,818,573
純資産の部		
株主資本		
資本金	89,699	89,699
資本剰余金	22,378	22,490
利益剰余金	603,908	685,029
自己株式	△9,004	△9,057
株主資本合計	706,981	788,161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	77,388	90,979
繰延ヘッジ損益	△583	△1,387
土地再評価差額金	4,474	4,474
為替換算調整勘定	31,537	47,847
退職給付に係る調整累計額	521	4
その他の包括利益累計額合計	113,337	141,917
非支配株主持分	342,208	374,690
純資産合計	1,162,526	1,304,768
負債純資産合計	2,862,052	3,123,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	1,389,802	1,621,289
売上原価	915,280	1,060,403
売上総利益	474,522	560,886
販売費及び一般管理費	388,243	429,744
営業利益	86,279	131,142
営業外収益		
受取利息	2,216	2,865
受取配当金	5,095	4,673
持分法による投資利益	25,843	40,119
為替差益	6,482	1,675
雑収入	5,208	5,648
営業外収益合計	44,844	54,980
営業外費用		
支払利息	7,800	7,607
雑損失	8,322	7,275
営業外費用合計	16,122	14,882
経常利益	115,001	171,240
特別利益		
固定資産売却益	—	6,773
投資有価証券売却益	4,814	4,310
段階取得に係る差益	565	1,288
特別利益合計	5,379	12,371
特別損失		
事業構造改善費用	12,779	7,751
減損損失	648	1,964
特別損失合計	13,427	9,715
税金等調整前四半期純利益	106,953	173,896
法人税等	24,836	25,635
四半期純利益	82,117	148,261
非支配株主に帰属する四半期純利益	26,807	39,708
親会社株主に帰属する四半期純利益	55,310	108,553

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	82,117	148,261
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,102	19,679
繰延ヘッジ損益	787	△760
為替換算調整勘定	10,457	19,627
退職給付に係る調整額	△1,449	△375
持分法適用会社に対する持分相当額	△18,287	357
その他の包括利益合計	△5,390	38,528
四半期包括利益	76,727	186,789
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	45,964	137,205
非支配株主に係る四半期包括利益	30,763	49,584

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はない。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はない。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第1四半期連結会計期間より、連結子会社であったスミトモ ケミカル シンガポール プライベート リミテッドは、連結子会社であるスミトモ ケミカル アジア プライベート リミテッドを存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外している。

また、第1四半期連結会計期間において、非連結子会社であったベラント U.S.A. LLCおよびベラント バイオサイエンス LLCを存続会社、連結子会社であったベラント U.S.A. コーポレーションおよびベラント バイオサイエンス コーポレーションを消滅会社とする吸収合併を実施している。これに伴い、前連結会計年度末まで非連結子会社であったベラント U.S.A. LLCおよびベラント バイオサイエンス LLCについては連結の範囲に含め、ベラント U.S.A. コーポレーションおよびベラント バイオサイエンス コーポレーションを連結の範囲から除外している。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

・ 税金費用の計算

一部の連結子会社では、税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっている。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	石油化学	エネルギー・ 機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	414,048	145,989	269,809	191,916	329,728	1,351,490	38,312	—	1,389,802
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	6,493	4,046	851	2,970	8	14,368	35,913	△50,281	—
計	420,541	150,035	270,660	194,886	329,736	1,365,858	74,225	△50,281	1,389,802
セグメント利益	17,502	5,148	8,919	16,564	46,089	94,222	3,719	△11,662	86,279

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△11,662百万円には、セグメント間取引消去△357百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△11,305百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はない。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	石油化学	エネルギー・ 機能材料	情報電子 化学	健康・農業 関連事業	医薬品	計			
売上高									
外部顧客への 売上高	506,266	187,003	286,591	213,776	389,383	1,583,019	38,270	—	1,621,289
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4,820	4,228	657	2,082	8	11,795	49,645	△61,440	—
計	511,086	191,231	287,248	215,858	389,391	1,594,814	87,915	△61,440	1,621,289
セグメント利益	38,058	15,194	13,339	15,699	57,992	140,282	2,717	△11,857	131,142

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、電力・蒸気の供給、化学産業設備の設計・工事監督、運送・倉庫業務および物性分析・環境分析業務等を含んでいる。

2 セグメント利益の調整額△11,857百万円には、セグメント間取引消去1,227百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△13,084百万円が含まれている。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通研究費等である。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っている。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

健康・農業関連事業セグメントにおいて、将来の収益性がないと判断した有形固定資産等について回収可能性を評価し、減損損失1,964百万円を計上している。

平成30年3月期 第3四半期連結決算概要

平成30年2月6日
住友化学株式会社

(単位：億円)

1. 業績

	平成29年3月期 第3四半期	平成30年3月期 第3四半期	増減
売上高	13,898	16,213	2,315
営業利益	863	1,311	449
経常利益	1,150	1,712	562
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	553	1,086	532
1株当たり四半期(当期)純利益	33円84銭	66円43銭	32円59銭
自己資本四半期(当期)純利益率(ROE)	7.1%	12.4%	5.3%
平均為替レート(円/＄)	106.60	111.69	—
ナフサ価格(円/KL)	32,300	39,700	—

平成30年3月期 (11月予想)	平成29年3月期
22,100	19,543
1,850	1,343
2,150	1,666
1,200	855
73円43銭	52円31銭
13.9%	10.8%
110.52	108.34
37,300	34,700

2. 部門別売上高・営業利益

(単位：億円)

		平成29年3月期 第3四半期	平成30年3月期 第3四半期	増減
石油化学	売上高	4,140	5,063	922
	営業利益	175	381	206
エネルギー・ 機能材料	売上高	1,460	1,870	410
	営業利益	51	152	100
情報電子 化学	売上高	2,698	2,866	168
	営業利益	89	133	44
健康・農業 関連事業	売上高	1,919	2,138	219
	営業利益	166	157	△9
医薬品	売上高	3,297	3,894	597
	営業利益	461	580	119
その他	売上高	383	383	△0
	営業利益	37	27	△10
全社費用等	売上高	—	—	—
	営業利益	△117	△119	△2
合計	売上高	13,898	16,213	2,315
	営業利益	863	1,311	449

平成30年3月期 (11月予想)	平成29年3月期
6,500	5,720
370	266
2,550	2,059
150	72
3,850	3,584
210	103
3,550	3,193
500	462
5,100	4,442
740	551
550	544
30	57
—	—
△150	△168
22,100	19,543
1,850	1,343

平成29年11月1日に公表した通期業績予想からの変更はありません。

3. 要約連結損益計算書

(単位：億円)

	平成29年3月期 第3四半期	平成30年3月期 第3四半期	増 減
売 上 高	13,898	16,213	2,315
営 業 利 益	863	1,311	449
持 分 法 投 資 損 益	258	401	143
為 替 差 損 益	65	17	△48
そ の 他	△36	△17	19
経 常 利 益	1,150	1,712	562
固 定 資 産 売 却 益	-	68	68
投 資 有 価 証 券 売 却 益	48	43	△5
段 階 取 得 に 係 る 差 益	6	13	7
事 業 構 造 改 善 費 用	△128	△78	50
減 損 損 失	△6	△20	△13
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	1,070	1,739	669
法 人 税 等	△248	△256	△8
四 半 期 純 利 益	821	1,483	661
非 支 配 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	△268	△397	△129
親 会 社 株 主 に 帰 属 す る 四 半 期 純 利 益	553	1,086	532

4. 要約連結貸借対照表

(単位：億円)

	平成29年3月期末 現 在	平成30年3月期 第3四半期末 現 在	増 減		平成29年3月期末 現 在	平成30年3月期 第3四半期末 現 在	増 減
(資 産 の 部)				(負 債 の 部)			
流 動 資 産	12,311	13,847	1,535	支 払 手 形 及 び 金 掛	2,435	2,803	368
現 金 及 び 預 金	1,609	2,141	532	有 利 子 負 債	8,753	9,488	735
受 取 手 形 及 び 金 掛	4,552	4,676	124	そ の 他	5,807	5,895	88
た な 卸 資 産	4,094	4,662	568	負 債 合 計	16,995	18,186	1,190
そ の 他	2,056	2,368	311	(純 資 産 の 部)			
固 定 資 産	16,309	17,387	1,078	株 主 資 本	7,070	7,882	812
有 形 固 定 資 産	6,262	6,596	334	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	1,133	1,419	286
無 形 固 定 資 産	3,576	3,682	106	非 支 配 株 主 持 分	3,422	3,747	325
投 資 そ の 他 の 資 産	6,471	7,108	637	純 資 産 合 計	11,625	13,048	1,422
資 産 合 計	28,621	31,233	2,613	負 債 ・ 純 資 産 合 計	28,621	31,233	2,613

5. 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

	平成29年3月期 第3四半期	平成30年3月期 第3四半期	増減	平成29年3月期
営業キャッシュ・フロー	853	1,409	556	1,874
投資キャッシュ・フロー	△1,684	△1,139	545	△1,997
差引(フリー・キャッシュ・フロー)	△830	270	1,101	△123
財務キャッシュ・フロー	803	202	△601	△81
その他の	△13	36	49	△19
現金及び現金同等物の増減	△40	508	548	△223